

当施設では下記の研究を実施しております
研究名：小児肝腫瘍に対する肝移植治療の予後に関する研究

1. 研究の目的

我が国における小児肝腫瘍の治療として、肝移植治療を受けた患者さんが肝移植によって身体がどのように回復したかその経過を調べ、更により良い治療の在り方を目指すことを目的としています。

2. 研究の方法

研究対象: 当施設にて 2017 年 12 月末迄に小児肝腫瘍で肝移植を受けた患者さん(移植当時の年齢は 18 歳未満)

研究期間: 国立成育医療研究センター倫理審査委員会承認後から 20232024 年 3 月末迄

研究方法: 小児の肝移植治療に携わる医師が患者さんのカルテから、データを集めます。患者さん本人は何もする必要はありません。この後、「小児肝腫瘍に対する肝移植治療の予後に関する研究事務局」(国立成育医療研究センター臓器移植センター内設置)で全体のデータを集計、検討いたします。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、手術、移植後の身体の回復と合併症に関する検査値、免疫抑制剤の内服等

患者さんの氏名等、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学术论文の形で公表する予定です。

発表方法の詳細は決まり次第、ホームページ等を通じてご案内をいたします。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先迄お問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2019 年 12 月末までに下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

小児肝腫瘍に対する肝移植治療の予後に関する研究事務局

研究責任者: 国立成育医療研究センター 臓器移植センター 阪本靖介

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1 電話: 03-3416-0181(内線: 7449)